

令和 6 年度

学校法人新栄学園

認定こども園 金沢白百合幼稚園 事業報告書

令和 7 年 5 月 23 日

は じ め に

当法人の施設である「金沢白百合幼稚園」は、令和 7 年 2 月 26 日、開園 50 周年を迎えることができた。卒園児も 7,000 名を超え、地域に根ざした幼稚園として、また平成 31 年度からは幼保連携型認定こども園移行し、地域に根ざした教育保育機関として存在感を示している。

令和 6 年度 4 月より「複数担任制」を導入。年度当初は若干の混乱が生じたものの年間を振り返ると概ね順調に推移したものと捉えている。令和 7 年 2 月上旬に開催された「発表会」では、開園以来一人担任による「クラス単位での発表」だったものが、「学年単位による発表」となり、発表方法等含め園児の動き、クラスの枠を超えた発表、発表会場の使い方、保護者の招き方等、従来にはない発想の展開が行われた。年少、年中、年長各学年とも一人担任の時とは発表方法の違いが分かるものではあったが、子どもたちの表情やいわゆる「やらされている感」というものがなく「生き生き」とした発表会活動が展開された。当園が目指す質の高い保育の方向性と「複数担任制」の成果を保護者に見せることができたと感じている。

令和 7 年 2 月 1 日付けで児童発達支援事業「ルックアップ」の事業を開始。利用者数も定員をほぼ充足する運営状況で順調な滑り出しができたことを報告する。

教育保育活動について

- 1 教育目標 一人ひとり違う個性を尊重し、豊かな感性をひろげていくことで、子どもたちは夢を育み、未来への希望をふくらませます。原石のような子どもたち

ちが、さまざまな体験を通して心を動かし、喜びを味わいながら、この世でたった一人のかけがえのない個性が磨かれていく。

自分の輝きに自信を持って、世の中へと羽ばたいていくために幼児期という大切な時期だからこそ必要な良い環境を用意し、子どもたちが自ら、力いっぱい遊びや仕事にとりくむことを大切にする

2 教育内容

1. 自然を愛し大切にする子ども

大地の恵みに感謝し、自然と共に生きる喜びを知る

自然・社会環境について意識的に関わり、生活に生かす知恵を養う

2. 感性を自由に表現し、伝える力のある子ども

自分の思いを、素直に言葉で表現する力を養う

豊かな感性を育む多種多様な経験を、日常生活の中で行う

3. しなやかで丈夫な心と身体をもつ子ども

健康な心身の基礎を養い、バランスのとれた発達を促す

自らで心身ともに健康で安全な生活をつくりだす力を養う

4. 共に生き、共に喜びを味わうことのできる子ども 人の意見を聞き、自分の意見も伝えること もできる、コミュニケーション力を養う 他者との違いを理解し尊重しながら自分を大切に できるおもいやりの心を育む

5. いのちを大切にする子ども

生命あるものとの出会いを通して、強くやさしく生きる力を育む
生きる喜びを実感し、生命の素晴らしさ愛しさ知る

6. 豊かな創造性を表現し、積極的に取り組む子ども

自らの感性を自由に表現する意欲を持ち、豊かな創造性を育む

最後までやり通す習慣を養い、完成した喜びを知る

7. 学ぶ喜び、学ぶ意欲のある子ども

生活の関わりを通して、文字や数量に対する興味を持たせる

知識を獲得する喜びを味わい、積極的に学ぶ意欲を育む

3 利用園児数状況 令和6年4月1日～令和7年3月31日

年齢		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		計	
4月	入	0	12	0	12	0	80	0	72	0	79	0	255
	退	0		0		0		0		0		0	
5月	入	0	12	0	12	0	80	0	72	0	78	0	254
	退	0		0		0		0		1		1	
6月	入	0	12	0	12	0	80	0	71	0	78	1	253
	退	0		0		0		1		0		1	
7月	入	0	12	0	12	1	81	1	72	0	78	2	255
	退	0		0		0		0		0		0	
8月	入	0	12	0	12	0	80	0	71	0	77	0	252
	退	0		0		1		1		1		3	
9月	入	0	12	0	12	0	80	0	71	0	77	0	252
	退	0		0		0		1		0		0	
10月	入	0	12	0	12	0	79	0	71	0	77	0	251
	退	0		0		1		0		0		1	
11月	入	0	12	0	12	0	80	0	71	0	77	1	252
	退	0		0		0		0		0		0	
12月	入	0	12	0	12	1	80	0	70	0	77	0	251
	退	0		0		0		1		0		1	
1月	入	0	12	0	12	0	80	0	70	0	77	0	251
	退	0		0		0		0		0		0	
2月	入	0	12	0	12	0	79	0	70	1	78	0	251
		0		0		0		0		0		0	
3月	入	0	12	0	12	0	79	0	70	0	78	0	251
	退	0		0		0		0		0		0	

4 実施事業

(1) 通常保育

① 教育日数 198日(年少) 198日(年中) 197日(年長)

- ② 開所時間 月～金 7:30 ～ 18:30
土 7:30 ～ 18:30

(2) 障害児保育事業

要支援児童（認定） 3歳児；4名、4歳児；5名、5歳児；2名 計；11名

(3) 地域交流事業

- ① 幼保小教育交流事業
② 卒園児進学先小学校との申し送り

(6) 地域子育て支援関係事業

- ① みんなで遊ぼう
② 子育て家庭支援 → 子育て相談実施
③ 金沢区役所との共催による横浜市幼稚園協会金沢支部地域父母研修会

(7) その他

- ① 専任講師による体育指導の実施
・体育指導 ★年少（金曜日） ★年中（火曜日） ★年中（木曜日）
・オーシャンスイミングスクールとの提携利用 →
- ② 専任講師による英語に触れる場の提供
毎週月曜日来園、年長クラスで実施
- ③ 実習生・ボランティアの受入
インターンシップ受入（神奈川県立横浜氷取沢、横浜立野、釜利谷高等学校）
中学校職業体験生の受入（金沢中学校、釜利谷中学校六浦中学校、西金沢学園中学部）
保育士養成機関等からの実習生受入（関東学院大学、玉川大学、鎌倉女子大短大、鶴見女子短大、横浜女子短大、横浜子ども専門学校、聖ヶ丘保育専門学校、他）

5 主な年間実施行事

- 4月9日（火） 入園式
4月10日（水） 全体懇談会およびクラス懇談会

5月16日(木) 年長組遠足【園児のみ】八景島シーパラダイス
 5月24日(金) 年中組遠足(【園児のみ徒歩】小柴自然公園)
 5月31日(金) 年少組遠足(【園児のみ】富岡総合公園)
 6月20日(木) 年長組じゃがいも掘り
 7月19日(金) 年長組「お楽しみ会」実施
 10月12日(土) 運動会(横浜市立釜利谷南小学校)
 10月15日(火) 第1回入園説明会
 10月19日(土) 第2回入園説明会
 11月1日(金) 願書受付・面接
 12月12日(木) 餅つき
 12月16日(月) クリスマス会
 2月6日、7日(木・金) 音楽発表会
 2月27日(木) 全体懇談会・クラス懇談会実施
 3月19日(水) 卒園式

月間行事その他

- ・お誕生日会(規模縮小により対象児1名につき保護者2名実施)、避難訓練(毎月)
 - ・保育参観、個人面談、プール開き・七夕・敬老の日・節分豆まき会・お別れ会等
- ※3月4日(水)入園準備の会。保育室には入らず行う。

6 職員の異動等状況

新規採用	常勤職員	令和6年4月1日付	2名(保育教諭)
退職	常勤職員	令和7年3月31日付	3名(保育教諭)
産休・育休	常勤職員	令和6年度中復帰	3名(保育教諭)

7 休園日

日曜・祝祭日・夏季休業(1号)冬季休業(1号)春季休業(1号)
 年末年始【12月29日～1月3日】(2号3号)

8 健康管理

- (1) 身体測定：4月中保育中に実施(保護者同伴なし)
- (2) 与薬：医師の意見書により必要な児童について実施
- (3) 内科健診：年2回実施(春、冬)金沢白百合クリニック
- (4) 歯科健診：年2回実施 かまりや歯科医院

(5) 3歳児視聴覚検査、：12月～1月実施

9 食及び食育

(1) 給食

① 1～5歳児 主食・副食提供

3～5歳児は給食費：7,000円／月(主食費 1,500円 副食費 5,500円)

② アレルギー対応：除去食の実施(牛乳、卵、その他)

③ 献立会議の開催：毎月

10 職員細菌検査(検便)：乳児保育に関わる職員に毎月実施

11 給食業務のための衛生管理マニュアルを整備し、食中毒・感染症等予防対策を実施 食育

① 管理栄養士を中心とした食育：園児、保護者、職員対象に実施

② 野菜栽培等を通じた食育への取り組み

③ 保育教諭、栄養士、調理師を研修会等へ派遣

12 保護者支援

(1) 保護者全体懇談会、対面によるクラス懇談会

(2) 個別面談の実施。特に個別支援を必要とする児童の保護者については、必要に応じ個別に実施した。保育参観については3回実施

(4) 園だより、クラスだより、お知らせ等の発行

(5) 園アプリを使用した動画発信

(6) ホームページによる情報提供等

個人情報の管理およびプライバシー保護に留意しながら閲覧者の増加を図った

(7) 苦情解決事業の推進

(8) 新型コロナウイルス感染症等、感染症に関する情報メールおよびホームページにて発信

13 教育保育環境整備

・ 月1回安全点検を実施し、建物設備等の点検整備を図る

・ 園庭固定遊具の安全点検と補修、園庭芝生メンテナンスを業者に委託

1 4 子どもの健康と安全

- (1) 感染症等予防対策として新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ対策等配慮、対策には引き続き法人を挙げて取り組む
- (2) 子どもの安全、事故防止策、事故時の対応、危機管理、虐待への対応事故報告、ヒヤリリハット報告を通じて情報共有と注意喚起実施建物・設備等の安全点検、特に遊具等については重点的に実施し、問題解決に努めた。
- (3) 個別支援会議を開催し、個別に支援が必要な児童、気になる児童等への対応を協議
- (4) 地震、火災等に対する避難訓練を毎月実施

1 5 職員研修及び関係機関、団体等が主催する会議等への参加

(1) 職員研修

④ 園内研修の実施

保育を中心にテーマを決めた園内研修を実施。

⑤ 関係機関、団体等の主催する研修へ派遣

横浜市保育運営課関係、県・市社協、市保育園長会、金沢区役所関係、横浜女子短大、金沢区幼保小、保育士部会、大学、調理師部会その他必要と認めた研修

(2) 関係機関・団体等との会議及び連携

横浜市幼稚園協会金沢支部園長会、金沢区公私立園長会、金沢区幼保小、金沢区学校施設連絡会、釜利谷地区子育て支援グループ等の会議に参加

南部地域療育センターとの個別に支援が必要な児童及び気になる児童の保育について連携

1 6 【新規事業】児童発達支援事業 ルックアップ

定員 12名 営業日 月～金

1 7 その他

1. 園運営を円滑に行うための各種会議等を開催

職員会議（リーダー会議）、クラス話し合い（毎月）、地域子育て支援打ち合わせ、行事担当打ち合せ等の開催。

2. 安全委員会の開催

安全点検の実施、事故・ヒヤリハット事例の検討

3. 給食会議の開催（毎月）

給食献立の検討、食育計画、研修会の企画実施等

4. 研修委員会の開催

内部研修の企画、実施等

各種マニュアル等の改正・整備の実施

5. 個別支援委員会

各クラスで気にかかる子どもを皆で検討し個別支援を検討、共有化する。

6. 園アプリ Leyser Kids の導入に伴う園便り等のペーパーレス化（令和6年導入）